

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉課		
事務事業名	市心身障害者福祉手当		事業コード	11310

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	~63年度
施策名	第1施策	自立した生活を実現するための環境づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

市重度心身障害者等福祉手当条例

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
市内在住の重度障害者(身障手帳1・2級、IQ35以下及び身障手帳3級でかつIQ50以下の市民)及び中度障害者(身障手帳3級、IQ40以下及び身障手帳4級でかつIQ50以下の市民)に対し手当を支給し福祉の増進を図る。		市内在住の重度障害者 市内在住の中度障害者	
		対象数	7,748人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
在宅の障害者に対し手当を支給し福祉の増進を図る。 重度障害者 5,000円/月 中度障害者 3,000円/月 支払月 9月(4月~9月分) 支払月 3月(10月~3月分) 平成13年度決算額 392,086,000円 重度障害者 332,665,000円 中度障害者 59,421,000円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名なし	
		計画年次 年度~ 年度	

4 評価指標

指標名	支給率		
指標式	手当給付件数 ÷ 手当申請件数 × 100		
指標設定の意図	申請内容を確認し、障害者に不利益とならないよう、適正な支給に努める。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	352,295	371,191	392,086	392,086	416,342
	人員・時間数	1	1	1	1	1
	人件費	1,128	1,128	1,128	1,128	1,128
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	353,423	372,319	393,214	393,214	417,470
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 申請内容を確認し障害者に不利益とならないよう適正な支給をしている。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か

評価 A ▼	A : 適応している	理由： 手当の支給は障害者の自立を援助する上で必要である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か

評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 申請から支給までの事務処理は、コンピューター管理による定期的な処理方法が確立しているため、1人の申請から支給に係わる業務内容は、手作業によるものから大幅に時間が短縮され、費用対効果は妥当である。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か

評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 福祉施策は行政が主体的に取り組むべきもので代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか

評価 A ▼	A : 満足できる	理由： 適正な支給を継続している。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か

評価 A ▼	A : 有効である	理由： 手当の支給は障害者の自立を援助する上で必要である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 申請内容を十分確認して適切に支給している。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 申請から支給までの事務処理は確立されており、事務処理に係るコストを改善できる余地はない。

7 総合評価

評価 AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	横須賀市 重度：身障手帳1又は2級、IQ35以下、手帳3級かつIQ50以下の人 中度：身障手帳3級、IQ50以下の人 重度(5,000円) 延べ人数70,645人 支給額353,225,000円 中度(3,000円) 延べ人数26,366人 支給額105,464,000円
		障害者に対する経済的支援は必要不可欠であり、当該事業についても、条例に沿って今後も継続してゆく。
今後の進め方		説明
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

--